



うらそえ 誰もが安心して暮らせる 福祉のまちづくりを目指して!

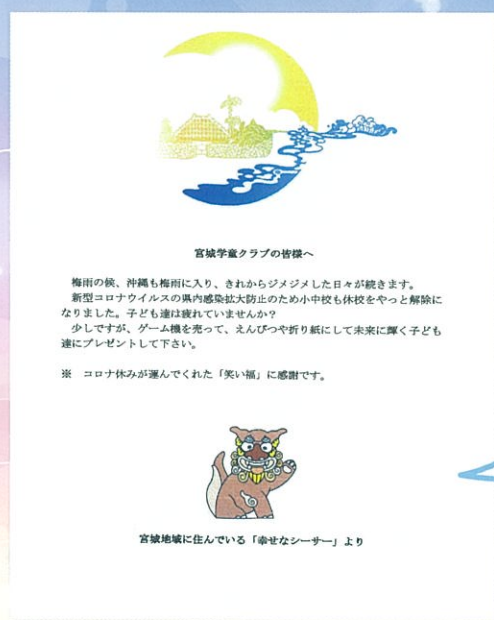
社協だより

第376号

8 August 2020 (令和2年)

ボランティア月間特集

コロナ休みが運んできてくれた「笑い福」



新型コロナウイルス自粛期間中に、匿名で市内の児童センターに寄付金とゲーム機が届けられていました。添えられた手紙には、

「少しでも、ゲーム機を売って、鉛筆や折り紙に変えて未来に輝く子どもたちにプレゼントしてください」

という、心温まるメッセージも。地域では新しいつながりが生まれています。

※手紙の原本です。

令和2年度 ボランティア月間事業について

*例年実施していました「市民ぐるみのボランティア宣言」セレモニー(宣言は行います)やボランティアまつり等のイベントについては、新型コロナウイルス感染症拡大の原因となる三密を避けるため中止とします。

事業名	理由
1 市民ぐるみのボランティア宣言	ホームページや広報誌にて、市長の宣言や社協会長、浦添市ボランティア連絡協議会会長によるあいさつを行います。
2 ボランティア団体活動パネル展	浦添市役所1階ギャラリースペースで、8月17日(月)から8月31日(月)の期間に開催いたします。
3 フードドライブ活動の実施	新型コロナウイルス感染症拡大の第2,3波に備え、市民や企業に対して呼び掛けを強化します。

手話言語条例 Part51

7月27日は何の日でしょうか?
答えはスイカの日です。スイカの90%は水分で、その中に多くのミネラルが含まれています。スポーツドリンクとほぼ同じ成分で熱中症対策に適した食べ物です。さらにはダイエット効果も期待されるそうです!スイカを食べて暑い夏を乗り切りましょう。



両手でスイカを持って食べる仕草をします。

ご寄付ご寄贈ありがとうございました。

令和2年6月11日~令和2年7月10日

福祉事業への寄附・寄贈

- 浦添市城間4-3-9メゾン静202
なかまを支援し隊有志ちい~さなわ 様より
80,000円
- 中頭郡北谷町字桑江129番地4
一般社団法人 沖縄県軍用地等地主会連合会 様より
300,000円

- 浦添市港川在住
匿名 様より
200,000円
※CSW事業へ指定寄附

- ウィンターロックライブSTB 様より
30,000円

- 大嶺 泉 様より
100,000円
- 名護 英治 様より
浦添市大平1-21-17
100,000円
※令和2年春の叙勲旭日
単光章受章記念として



災害義援金募集のお知らせ

浦添市共同募金委員会では、平成27年7月豪雨災害により被災した方々を支援することを目的に義援金を募集します。皆様からお寄せいただいた義援金は被災県等へ送金し、被災県それぞれの行政・共同募金会・日本赤十字社各支部で構成される配分委員会において取りまとめられ、配分基準に基づき各市町村を通じて被災者に配分されます。被災された方々に対し、心よりお見舞い申し上げますと共に、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

募集期間：令和2年8月3日(月)~令和2年8月31日(月) (浦添市共同募金委員会の募集期間です)
※詳細につきましては、浦添市社会福祉協議会ホームページ、災害義援金情報をご覧ください。

あなたのまちの地域福祉協力員 Vol.15



浦添中学校区の地域福祉協力員の宮城安志さんは、「小規模多機能ホーム 前田の家(やー)」の介護支援専門員として働いています。父親の介護を通して福祉の仕事をしていこうと決意し、今は社会福祉士と公認心理士の資格取得を目指して勉強中です。

また、イジメや引きこもりなど、SOSを声に出せない人に対して発信をしたいという思いから紙芝居を作成したり、認知症サポーターの講師としても活動を行っており、創造力と活力あふれる方です。

★宮城さんより一言(今後の夢)★

福祉の歴史を学ぶなかで、協力しながら困難な状況を変えようと立ち向かう人の姿に感銘を受けました。現在、コロナの影響で様々な課題が浮かび上がっていますが、地域福祉協力員としてたくさんの方々と協力をしながら地域を変えていきたいです。

※地域福祉協力員は随時募集しています。詳細はお問合せ下さい

うらそえ社協

- 5日(水) ふれあい給食サービス
法律相談
- 8日(土) カウンセリング相談
- 11日(火) 家計相談
- 12日(水) ふれあい給食サービス
司法書士相談

8月スケジュール

- 19日(水) ふれあい給食サービス
法律相談
- 22日(土) カウンセリング相談
- 26日(水) ふれあい給食サービス

※内容は変更になる場合があります。

40年の信頼と実績

損害・生命保険総合代理店



代表取締役 新垣 耕 憲

〒901-2126 浦添市宮城2丁目24-2
TEL (098) 878-0025 FAX (098) 877-2122



保険選びは…相談がいちばん!

今からは **自助努力の時代!**
がん保険・医療保険にぜひご加入ください。

あい保険工房

営業日:月~土曜日 9:00~18:00

2020年度 新しいボランティアの形

ボランティア月間

フードドライブ

こんなときだからこそ...
誰もが気軽にできる
ボランティア
をしてみませんか?

フードドライブとは?

家庭等で余っている食料を持ち寄り、食べ物に困っている人や福祉施設等に寄付する活動で、気軽にできるボランティアです。



家庭や企業



ボラ連・社協
保管

食料提供
相談支援

困っている
世帯

【適したもの】 缶詰類、瓶詰類、レトルトパウチ、乾物、乾麺(ラーメン・パスタ等)小麦粉、米など、未開封で賞味期限が1ヶ月以上又は長期常温保存が可能なもの。

【適さないもの】 生鮮食品、飲料類、調味料、医薬品類

【受付期間】 令和2年8月1日(土)から8月31日(月)

【時間】 平日 8:30 ~ 17:15

【受付窓口】

浦添市ボランティア連絡協議会 電話: 874-4932 住所: 浦添市仲間1-1-2 浦添市福祉プラザ
浦添市社会福祉協議会 電話: 877-8295 住所: 浦添市仲間1-10-7 浦添市社会福祉センター
浦添市役所(福祉総務課) 電話: 876-1266 住所: 浦添市安波茶1-1-1

主催/浦添市社会福祉協議会・浦添市ボランティア連絡協議会 共催/浦添市
後援/浦添市教育委員会・浦添市自治会長会・浦添市民生委員児童委員連絡協議会

社協だよりは、社協会員会費により作成されています

~つくろう、未来の、豊かな、つながり~

ボランティア月間特集

新型コロナウイルスは、これまで私たちが取り組んできた、「支えあうこと」や「助けあうこと」ことの基盤である、「接触して」「直接的に」関わることに歯止めをかけようとしています。実際にコロナ自粛中においては不要不急の外出を制限され、ボランティア活動として「気になる方」を訪ねたり、「高齢者の介護予防」の集まり等も自粛が続いている状況です。

このような中、地域では「できること」を「工夫」して、人と人が「つながる」ことのできる活動が生まれています。今回はそのような「つながり」活動の事例をご紹介します。



カブトムシで外出自粛の子ども達を応援!

新型コロナウイルス自粛期間中に、ある民生委員さんが地域の子どものためにカブトムシをプレゼントしました!

「外で遊べない子ども達の為に何かできることをしたい!」、「笑顔になってくれば」という思いから、自身の趣味で育てているカブトムシを浦添市内の母子寮や児童センターへお届けしたそうです(^)!

離れていてもつながっています。



お弁当と一緒に 笑顔を配達!

港川自治会では、新型コロナウイルスの影響で地域活動が縮小する中、普段から気にかけている住民のために何かできないかと考え、食材を持ち寄ってお弁当を作り、配達することにしました。お弁当を受け取った方は、直接顔を見て話ができたことを大変喜んでいました。

新しい生活様式の中で、地域の方の顔が見えるように工夫して活動をしています。



寄り添いから生まれる 「心の拠り所」

陽迎橋自治会では家庭内に問題を抱えている女子生徒の支援を行っていました。新型コロナウイルスの影響で様々な地域活動が自粛される中、食事を共にしたり悩み事を聞いたりしました。困難な状況の中でも何が出来るかを考え、寄り添うことで自治会が女子生徒の心の拠り所となっています。



社協だよりは、社協会員会費により作成されています

標語 3

第43回福祉標語優秀作品
「ありがたう 言われた人も いい気持ち」神森中学校 2年1組 仲地 瑠璃

標語 4

第43回福祉標語優秀作品
「思いやり 地域のみんなで 助け合い」神森中学校 2年5組 成底 和

標語 1

第43回福祉標語優秀作品
「あたたかい 君の一言 笑顔咲く」港川中学校 2年4組 金城 琴

標語 2

第43回福祉標語優秀作品
「この町を 笑顔の人で いっぱいに」港川中学校 3年2組 又吉 晃平